



名取市市民活動支援センター

だより

3月号

2018 Vol.18



登録団体活動紹介



なとりハワイアン・フラ

フラとの出会い

「なとりハワイアン・フラ」は、閑上にあった働く婦人の家で2003年にサークルとして発足しました。もともとハワイアン・ミュージックが大好きだった現在代表を務める黒田輝子さんは、アロハの心に感銘し入会しました。

アロハの心とは、「優しさ・調和・喜び・謙虚・忍耐」の意味がALOHHAの頭文字に込められています。講師の伊勢美保子先生は、年に数回ハワイへ行きアロハの心を学んでおり、横浜から指導に来てくれています。

団体の活動としては、2004年から骨髓バンク登録推進運動「命のつどい」ふれあいコンサートに出演したり、介護施設やがんセンターを訪問したりと、サークル活動の枠を超えたものになっていきました。

3.11 あの日から

東日本大震災当日は、働く婦人の家でレッスン中でした。あまりにも激しい揺れに黒田さんは、身の危険を感じ会場を後にします。崩れる建物や、液状化した道路を避けなんとか自宅に辿り着くことが出来ました。一方、土地勘のない伊勢先生は、名取市でひとり避難所を転々とし、やっとの思いで横浜の自宅に戻れたのは、発災から10日以上経ってからでした。

そんな被災体験をした伊勢先生が、活動の再開を躊躇していた黒田さんに「震災に負けないで頑



閑上の働く婦人の家まつり発表会

張って、活動を再開しましょう」と声を掛けます。練習場所を紹介してくれた施設の方々にも背中を押され、震災後3か月で活動を再開することができました。

そして積極的に仮設住宅を訪問し、フラを見てもらうだけでなく、歌詞の意味を伝え一緒に手振りでも踊ってもらいました。すると皆さんの顔がとても明るくなり、ハワイの音楽が安定剤のように心に染みていくのが感じられ、自分達の活動が皆さんの心の助けになっているのだと実感することができました。

震災から7年が経ち、仮設住宅への慰問はなくなりました。今は介護施設への訪問が主となりましたが、フラを踊りに来て欲しいと言ってくれる人がいる限り訪問活動を続け、アロハの心を伝えていきたいと黒田さんは語ります。

問合せ なとりハワイアン・フラ
〒981-1235
名取市名取が丘1丁目4-16
TEL 090-5359-2619 (代表 黒田)

第2回 市民活動団体と企業の情報交換会

名取市内の企業と市民活動団体の具体的な連携を促進するため、昨年から積極的に情報交換会を開催してきました。今回はその第2回！連携実績のあるゲスト2人をお招きし「思いの共有」をテーマにお話し頂きました。昨年から参加のパナソニック株式会社、西松建設株式会社、みやぎ生活協同組合の方々と共に「連携するために必要なものは何か」のグループディスカッションを実施しました。参加の市民活動団体（17名）と企業（8名）は、ゲストの話を聞きながら連携に必要と感じた事を付せんに記入しグループでの様々な内容をまとめ発表しました。

企業とNPOが連携しWin-Winの関係づくり

印刷業であるハリウコミュニケーションズ(株)の社長である針生さんが、企業とNPOの連携の必要性を実感したのは、(特活)仙台シニアネットクラブによる「高齢者パソコン教室」の運営支援での体験でした。

NPOとの連携を社の方針と位置付け、技術者・講師の派遣と運営面でのサポートをする中で、「高齢者向けのPC操作テキストを一緒に作って欲しい」との要望が出ます。テキストは高齢の初心者が使用する事を考慮し、これまでにないイラストで

理解しやすい物を作成しました。その結果、テキストがとても分かりやすいと評判になり、本業の印刷事業に対し成果を上げる結果となりました。

また、クラブにとっては、活動内容の素晴らしさによって受講生が増え会員拡大につながるとともに、成功モデルとして全国から視察が相次ぐようになりました。クラブ側は視察に来た方々を同社に紹介したことで、多くの人脈ができ、ビジネス上プラスになったなどWin-Winとなりました。

企業が生き残っていくには、異業種・異分野との連携が重要なポイントであり、この経験をもとに印刷業の新たなモデルとして「コトづくり」「モノづくり」の融合による、企業価値の創造という社の方向性が固まっていったと話します。NPOが企業経営に大きな影響を与えた稀有な事例と言えるでしょう。

ハリウ
コミュニケーションズ株式会社
代表取締役 針生英一さん



問合せ ハリウコミュニケーションズ株式会社
〒984-0011 仙台市若林区六丁の目西町 2-12
TEL 022-288-5011

ディスカッションで付せんに記載された主な事項

社会課題解決のための
マーケティング…
高齢者は**社会資源**

異分野、異業種の
連携無しには生き
残れない

管理職・次期管理
職の**教育**が大事

企業だけで物事を考
えるのは「**不健康**」

ビジネスは**生態系**
(21世紀)…
地域との**共感**

地域の課題**発見**…
「コトづくり」「モノづ
くり」「ネットワーク」

見えていなかった
事を**発見**する力

ソーシャルマーケテ
ィング…**波及効果**が
全てのステークホル
ダーをWin-Winへ

～市民活動と企業のこれからを考える～

思いを大切に！

理事長の海藤節生さんは、宮城県の水源地である七ヶ宿ダム環境を守る取り組みを中心に、水源地のごみゼロエミッションや山の魅力を子どもたちに伝える「山がっこ」などで、企業や学校・地域と連携し活動を行っています。

社会的課題解決には、誰がやったかではなく何をやるかが大事です。生活の中でおかしいと感じた思いを、変えてみよう！と行動する感覚を身に付けるためにも「見る」「知る」「体験する」ことが必要。企業にも、市民活動団体が取り組む課題を知ってもらい、繋がる可能性を意識するところから始めて欲しいと話します。

水守の郷・七ヶ宿では、私たち共通の資源である大地・空気・水などの環境を守るため、ESD（持



特定非営利活動法人水守の郷・七ヶ宿
理事長 海藤節生さん

続可能な開発のための教育）を柱に、国連が掲げている 17 のグローバルゴールに向けて人財育成・チェンジメーカーを増やしていくと語りました。

問合せ 特定非営利活動法人水守の郷・七ヶ宿
〒989-0532 刈田郡七ヶ宿町字根添 26-1
TEL 0224-37-2171

参加者の様子



モノづくりに
消費を考える
(理論的消費)

ななめの人間関係
を作る…お互いを
解りあう事で持続
可能な社会づくり

社会教育…
学びを实践して社
会に還元する

見通しを持って取り
組む…何を一緒にや
りたいか！目的は？
共有できるものは？

人という財産…
それぞれの専門性を
持ちよる異文化との
交流

NPO との連携は
付加価値を産む

団体の強みをどう
やって知らせるか

次回は、付せんに記入
されたテーマを参考
に、連携を模索するワ
ークショップを開催
するんだね！

なとセン information

市民活動支援センターを拠点に活動しませんか

名取市市民活動支援センターでは、貸事務室およびロッカーの利用を希望する団体を募集します。募集期間は3月1日(木)～14日(水)です。

※詳しくは、市民活動支援センターまでお問い合わせください。

【貸事務室】

- 事務用机(各1台)、事務用いす(各1脚)
冷暖房完備。使用料に光熱費込み。
- 貸事務室 1～4・A～C 全7室
面積 10㎡～15㎡
使用料 800円/㎡ 月額
- 貸事務室 G・3ブース 面積 約3㎡
使用料 各2,400円/月
- 使用期間 平成30年5月1日～
平成31年4月30日
- 利用時間 月曜～土曜 9:30～21:30
(火曜日を除く)
日曜・祝日 9:30～17:30

【ロッカー】

- 大きさ 幅90cm、高91.5cm、奥45cm
使用料 500円/月
- 使用期間 平成30年5月1日～
平成31年4月30日
- 募集数 8台
- 応募資格要件
① 市内で1年以上継続的に市民公益活動を行う見込みのある団体
② 専用の事務所を持たない団体
※ロッカーは①のみ
- 問合せ 名取市市民活動支援センター
Tel022-382-0829

専門相談会 相談者募集中

- 開催日 3月15日(木)
- 時間 ①13:30～、②14:45～、③16:00～
- 定員 3団体(個人でも可)
- 会場 名取市市民活動支援センター

登録団体情報・参加者募集

東日本大震災『忘ねっちゃ』発表会 方言を語り残そう会

震災から7年の歳月が経ちました。私たちは震災直後から仮設住宅のボランティアをして参りました。この災害を通して家族や生まれた土地の温かさを改めて感じ、故郷への想いを共に歩んできた皆様に綴って頂きました。3.11を風化させない様に語り伝えていきます。

- 開催日 3月24日(土)
- 開催時間 13:00～15:00
- 開催場所 美田園第一仮設住宅 集会所
- 参加費 無料
- 問合せ ☎022-382-3703(金岡)

イベント開催!

特定非営利活動法人パートナーシップなとり

「名取で輝く市民活動団体一覧」発行記念イベントを開催します。尚絅学院大学写真部参加による表紙写真コンペ入賞作品の展示もあわせて行います。ぜひお越しください!!

- 開催日 3月16日(金) 3月23日(金)
- 開催時間 10:00～15:00
- 開催場所 イオンモール名取2階フードコート
つばさのひろば
- 問合せ NPO 法人パートナーシップなとり
☎022-738-8632
mail office@ps-natori.org

発行日:平成30年3月1日

発行:名取市市民活動支援センター

発行部数:1,000部

編集:特定非営利活動法人 パートナーシップなとり

問合せ先:〒981-1232 宮城県名取市大手町5丁目6-1

TEL:022-382-0829 FAX:022-382-0841

E-mail: npo@natori-npocenter.or.jp

HP: http://www.natori-npocenter.or.jp

Blog: http://blog.canpan.info/natori

